

## 「広島県西部地域の軟弱野菜生産者研究会」を開催

【平成 29 年 5 月 24 日掲載】

西部農業技術指導所は、4月25日広島県民文化センターのサテライトキャンパスひろしまにて、ほうれんそう、小松菜、水菜、チンゲンサイを栽培する軟弱野菜生産者の栽培管理技術の向上と青年農業者の情報交換を目的に「広島県西部地域の軟弱野菜生産者研究会」を開催し、66名（生産者27名、指導所及び関係機関39名）の参加がありました。

研究会では、JA全農ひろしま・肥料農薬推進事業所の豊田 勝司（とよた まさし）氏を講師に迎え、「軟弱野菜に適した施肥、防除技術等について」と題した講演や、関係機関からの営農関係情報の提供に続いて、参加者全員が5班に分かれて「生産者が抱える課題や改善したい事」をテーマとした分散会を実施しました。

分散会では、新規就農者の疑問や課題に、先輩生産者がアドバイスするなど活発な議論が交わされました。特に、土作りや雇用の確保についての悩みが多く、このテーマで次回の研究会を開催する予定です。

研究会後のアンケートで、生産者からは「講義の内容が大変参考になった。」「他地域の生産者の話が聞けて良かった。」といった意見や、次回に向けた要望事項など前向きな意見が多く出されました。



【講演会の様子】



【活発な議論が交わされた分散会】

情報提供元

西部農業技術指導所